

伝説の上映イベントと連続講座の合体！

闇の中の 眠り姫

声／つぐみ 西島秀俊 山本浩司 原作／山本直樹 音楽／佐美秀俊 リマスタリング／種子田郷 監督／七里圭

+



連続講座

映画以内、映画以後、映画辺境 特別編

「耳から聞こえる映像はアニメーション？」

Vol.11

— 伊藤亜紗 × 土居伸彰 × 七里圭

2015年 12/13 [日]

18:00 開場 18:15 開演

UPLINK FACTORY

映画から、いっさいの光を取り去ったら、 いったい何が現れるのだろう？

人の姿を映さず、濃密な人の気配だけを表現した異色作『眠り姫』。
そのサウンドトラックを、深い深い暗闇の中で、ひたすら浴び続ける至極の80分！

2010年UPLINK初演、2012年UPLINK再演、
2014年ハウスシアター、京都・立誠シネマ、
そして、UPLINK三度目の今回は、
圧倒的な音響にリマスターしたサウンドトラックの初公開。
これは、視覚を超えた映画体験！

闇の中の眠り姫

声/つぐみ 西島秀俊 山本浩司
原作/山本直樹 音楽/佐美秀俊 リマスタリング/種子田郷
七里圭 監督作品 2007年 80分 ©2007 charm point



「闇の中の眠り姫」上演後のアフタートークは連続講座の特別編！

映画以内、映画以後、映画辺境 特別編

「耳から聞こえる映像はアニメーション？」 Vol.11

闇に響く音＝頭の中で見えているもの＝アニメーション？
視覚を超えた映画体験から説きおこす、めくるめく脳内イメージ・トーク。
美学、現代アートの気鋭の研究者とアニメーション批評の俊英を迎え、
イメージとは何か、その表現のラジカルについて問い直します。

●登壇者プロフィール

伊藤亜紗（美学・現代アート）

1979年生まれ。東京工業大学リベラルアーツセンター准教授。もともと生物学を目指していたが、大学三年次より文転。
研究のかたわら、アート作品の制作にもたずさわる。近著に、「目の見えない人は世界をどう見ているのか」（光文社新書）。
他の著作に「ヴァレリーの芸術哲学、あるいは身体の解剖」（水声社）。参加作品に、小林耕平《タ・イ・ム・マ・シ・ン》などがある。

土居伸彰（アニメーション研究・評論）

1981年生まれ。アニメーションの配給等を行う株式会社ニューディアー代表。新千歳空港国際アニメーション映画祭フェスティバル・ディレクター。
短編・インディペンデント作品を中心に、アニメーションの研究・評論・上映活動・キュレーションなどを行う。2016年2月には、
「アニメーション概念の拡張と逸脱」を掲げるフェスティバル GEORAMA2016 を都内教会場にて開催予定。

七里圭（映画監督）

早大在学中から約10年の助監督を経て2004年『のんきな姉さん』で監督デビュー。主要作に『ホットtentトットエプロン-スケッチ』（06）
『眠り姫』（07）『マリッジリング』（07）『映画としての音楽』（14）。短編『DUBHOUSE』（12）が、2013年の25FPS国際映画祭でグランプリ。
現在、映画辺境の旅で思案中。

2015年12/13 [日]
18:00 開場 18:15 開演 料金 ¥2,000 (税込)

UPLINK FACTORY

東京都渋谷区宇田川町 37-18 トツネビル1F
tel.03-6825-5503 <http://www.uplink.co.jp>

※『闇の中の眠り姫』（約80分）上演後、休憩を挟んで講座を開始します。

※『闇の中の眠り姫』上演に際し会場内は完全な暗闇を作るため、開演後の途中入場はできません。必ず開演時刻前にお越しください！

主催：charm point 助成：アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）

「眠り姫」 ついに9年目、18度目のアンコール上映！ 1週間限定！12月12日（土）～18日（金） 連日20時50分よりリイトショー
当日：一般1,300円 学生・シニア1,100円 UPLINK会員1,000円 ※HP内からオンラインチケットの販売もしています。

UPLINK X